



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第11号

2014年4月発行

患者さまへのお知らせ

- ◎ 平成26年度診療報酬の改定にともない、消費増税に併せて4月から初診料、再診料が引き上げとなりました。

初診料：2,820円（120円の引き上げ）

再診料：720円（30円の引き上げ）



- ◎ 平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方
70歳の誕生日の翌月から医療費の窓口負担が2割になります。

対象者 平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方
(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)

2割となる時期 70歳の誕生月の翌月
(ただし、各月1日が誕生日の方はその月) から

ご注意

一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。
なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますので、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

詳細は、ご加入している健康保険組合、全国健康保険協会、国民健康保険組合、市町村（国民健康保険担当課）、共済組合にお問い合わせください。

患者さまの権利

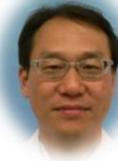
- ・個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・十分な説明を受ける権利があります。
- ・診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

新任医師紹介



氏名
北田 昌之
診療科
外科

市立豊中病院で乳癌を中心に診療していました。これからよろしくお願ひします。



氏名
太田 博文
診療科
消化器外科
(胃・腸)

済生会千里病院から赴任してきました。よろしくお願ひします。



氏名
平田 歩
診療科
内分泌・
代謝内科

内分泌代謝分野で皆様のお役に立てるよう頑張っていきます。



氏名
瀧内 大輔
診療科
消化器外科
(肝・胆・膵)

初心に帰って頑張ります！



氏名
川口 浩史
診療科
産婦人科

趣味は車



氏名
吉濱 直哉
診療科
歯科・
歯科口腔外科

みなさんのお役にたてるよう頑張ります。



氏名
中田 由梨子
診療科
麻酔科

よろしくお願ひします。



氏名
松下 慎
診療科
泌尿器科

がんばります。



氏名
岡田 倫太郎
診療科
整形外科

一年間ですがよろしくお願ひします。



氏名
布出 実紗
診療科
産婦人科

至らない点も多いと思いますが、よろしくお願ひします。



氏名
千歳 樹子
診療科
消化器外科

よろしくお願ひします。



氏名
野澤 眞祐
診療科
耳鼻いんこう科

よろしくお願ひします。



氏名
豊田 新一郎
診療科
内分泌・代謝
内科

何卒よろしくお願ひします。



氏名
玉井 大介
診療科
総合内科

明るくがんばります。



氏名
清水 裕平
診療科
呼吸器内科

一人前の内科医になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



氏名
岡部 純弥
診療科
消化器内科

精一杯頑張ります！！



氏名
山縣 洋介
診療科
消化器内科

早く皆さんのお力になれるようにがんばります。



氏名
岩本 剛幸
診療科
消化器内科

よろしくお願ひします。

食物アレルギーへの対応についての講習会 (小児科)

2012年12月、学校給食でアナフィラキシー（食物アレルギーのうち症状の強いもの）を起こして不幸な結果を招いた小学校5年生の児童の報道があり、学校や幼稚園、保育所での食物アレルギーへの対応が課題になっています。

当院小児科では、牧副院長（日本アレルギー学会専門医）と小児科上野医師、外来中原看護師（小児アレルギーエドゥケーター）が中心となって、おもに学校の先生や保育所の保育士さんに対し、食物アレルギーとその対応についての講習会活動を行っています。

アナフィラキシーが発症した場合は、直ちに専門医または救急外来を受診するよう指導しています。受診までの間に症状が悪化した場合は、あらかじめエピペン®と呼ばれる注射を、食物アレルギーをお持ちのお子さまに処方しています。また学校などに置いてもらっていますので、学校の先生などに注射をしてもらう必要があります。

そこでエピペン®は、一般の方でも注射できるように、いろいろと工夫がされています。やはり練習をしておかないと、いざというときに使用することが難しいため、講習会では実際の場面を想定し模擬練習（ロールプレイ）をしてもらうこともしています。

本年度は小児科のスタッフが、池田市立の各中学校へおうかがいして、先生方対象の講習会をする予定にしております。学校での食物アレルギー対応が強化されることが期待されます。

講習会で実際に使っているスライド

ケースからの取り出し方

- ・慌てない。落とさないよう、確実に。
- ・エピペン®は、利き手に取り出す。
- ・グーで握り、持ち変えずに打つ。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）って？

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許期間（20～25年）が満了した後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。

開発コストが少ないため、先発医薬品よりも安価で、経済的です。

患者さまの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。

さまざまな試験を行い、効き目や安全性が確認されています。

ジェネリック医薬品を希望される場合は医師・薬剤師にご相談ください。

当院でも多くのジェネリック医薬品を採用しています。



えんげ

嚥下トレーニング食について

高齢や疾患のため食物を口から胃まで運ぶ運動がうまくいかない患者さまに、飲みこみやすいように工夫した食事。適度な粘度があり、変形しながらなめらかにのどを通過しやすい食事。

嚥下テスト食→ゼリー食→ムース食→ソフト食→やわらか食と患者さまの嚥下状態により、食形態が変わっていきます。

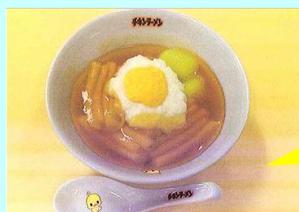
4月より、おいしそうに見え、飲み込みやすいソフト食を開始しました。



ミキサー、きざみ食

ソフト食

地元食材を使用して、嚥下食メニューコンテストに応募しました。



チキンラーメン

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、ご意見ご感想などお寄せくださることをお待ちしております。

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881(代表) Fax 072-754-6374
URL <http://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会